

方言と共通語 ワークシート赤刷り

氏名

1 ・共通語とは、どんな言葉といえるでしょうか。

どの地方の人にも通じることを「共通語」といふ。

2 ・共通語は、どんな時に必要でしょうか。

・ ニュースなど正確に内容を伝える時。例えば災害情報（地震・津波など）

・ 心情や考えを、遠く地方の人に伝える時。

3 ・共通語で、家族から家での食事の時に話をされると、どのくらい感じるでしょうか。

まあまあいい。冷たい。堅苦しい。気持ち悪い。

4 ・自分たちの地方独特の表現を多く含んだ言葉づかいを「方言」といいます。方言のよいところはどんなところでしょうか。

その地方に昔から使われ、その地方の人同士が話すときには、気持ちや感覚をぴったり言い表すことができる。親しみやすい。

5 ・どんな時に方言を話し、どんな時に共通語を話すのがふさわしいでしょうか。

方言は、同じ地方同士の人々が気を使つことなく話をする時に、自分の考えをぴったり伝えやすい。共通語は日本全国の人々をつなぐ大切な役わりがあり、正確に用件や気持ちを伝える時に必要な言葉